

KICA セミナー

日本語の音声の特徴と指導法 —母語別の発音指導法について—

地域日本語教室や日本語学校などの授業などでは程度の差はあれ、発音をよくしてあげたいと思うことはあるでしょう。そのとき、モデル音声を提示して、繰り返させるだけだったり、その繰り返させた音について、「いい／悪い」を言うだけだったりでは、役に立てません。また、正しい発音の仕方を説明するだけでは、正しい発音が身につかないという経験は多くの方がしているのではないのでしょうか。

母語の影響があるから、発音が悪いのはしかたがないとあきらめるだけでは、おもしろくありません。

発音をよくすることについて考えてみることで、できるだけ、役に立ち、おもしろくしましょう。ご参加をお待ちしています。

講師： 河野俊之 先生 横浜国立大学教授

専門は、日本語教師養成・教育、音声教育、日本語教育方法論、音声学。主な著書として、『1日10分の発音練習』（くろしお出版）、『日本語教師のための音声教育を考える本』（アルク）、『日本語教育 よくわかる音声』（アルク）、『日本語教育の過去・現在・未来 第4巻 音声』（凡人社）等がある。

日時：2026年2月15日（日）14:00～16:00（受付 13:30～）

会場：京都市国際交流会館3階研修室（京都市左京区粟田口鳥居町2-1）

京都市営地下鉄東西線「蹴上駅」下車 北へ徒歩5分

定員：40人

参加費：会員無料 一般 1,000円

主催：一般財団法人 京都国際文化協会(KICA)

問合せ/申込み

（一財）京都国際文化協会（URL：<http://kicainc.jp/>）

Tel:075-751-8958

Mail:kica@kicainc.jp